



のうえん すくすく農園だより



令和3年度(2021年度)豊中市立箕輪小学校 藤本・生形 NO.12

11月9日に、5年生が脱穀作業の体験をしました。社会の教科書にも載っている千歯こきや足踏み脱穀機、唐箕など、昔からある道具を実際に使いました。

はじめに、橋本さんからいろいろな道具についての説明や使い方を聞きました。



てんぴば いね たば
天日干しをした稲。1人1束ずつ
も だっこく
持って、脱穀していきます！

それぞれの道具のところに地域の方がついてくださり、使い方を教わりながら作業を行いました。



せんば あしぶ だっこくき
千歯こきや足踏み脱穀機だけでは取りきれなかったお米も、丁寧にとっていきます。竹を合わせた道具を使わせていただきました。

とうみ つか がら
唐箕を使って、わらやもみ殻と米を分けていきます。上からこめ い なか はい
米を入れて、中に入っているプロペラを回して起こした風で、もみ殻など米よりも軽いものを飛ばして除きます。



じっさい つか どうぐ
実際に使わせていただいた道具
※写っていないものもあります

とうみ
唐箕



あしぶ だっこくき
足踏み脱穀機

せんば
千歯こき
約400年前に大阪府大正区の辺り発祥の道具

あしぶ だっこくき
足踏み脱穀機
約100年前に山口県のあたり発祥の道具



げんだい のうぎょう つか き かい
現代の農業で使っている機械
も見せていただきました。橋本
さんが普段使っているしゃる
コンバインです。これ1だい、
いね か だっこく せんべつ
稲刈り・脱穀・選別までできる
そうです。



じゅんばん うんでんせき すわ
順番に運転席に座らせて
いただきました。「凄い！」
たか 「高い！」と楽しそうに体験
していました。



なか
コンバインの中には、
あし ぶ だっこく き に かたち
足踏み脱穀機に似た形
の部品が入っていまし
た。昔 から受け継がれ
てきている技術がある
んですね。



じっさい うご
実際にコンバインを動
かして、こめ せんべつ ようす
米の選別の様子
や稲刈りの時の様子を見
せてくださいました。



しゅうかく
たくさん収穫できました！



ちいき みなさま
ご協力くださった地域の皆様
※写真に写っていない方もいらっしゃいます※

こんかい
今回もたくさんの地域の方々に、ちいき かたがた じゅん び あとかたづ たいへん せ わ
準備から後片付けまで大変お世話になりました。
いつも本当にありがとうございます。橋本さんから授業の最後に、「人生でもなかなか
できないことを今回体験したと思います。様々な体験を経ることによって、立派な大人
になっていけると思います。その助けになれるように協力できたらと思っています。
みなさん素敵な大人になってくださいね。」とお言葉をいただきました。こんな素敵な
ところさし 志 をもちの方々に支えていただいています。